



「2学期を終えて」

教頭 金子 亘 喜



2学期も今日で終わりとなります。この夏も暑い日が続きましたが、各教室にエアコンも整備され、熱中症対策など昨年度とは大きく違った環境で学習を進めることができました。教室の中と廊下の温度差にも意識しながら10月まで過ごし、11月中旬のほしみ祭の前あたりから一気に寒さが増し、雪が降りいつもと変わらない冬がやってきました。移りゆく季節に2学期の期間の長さを感じます。

生徒の皆さんは将来に対して夢や希望を持っていますか？なぜこんな質問をしたかという、自分で考えて「こうしよう」とか、「こうなろう」とか思ったことを実現させるためには何をしなければいけないのかを考えるのは誰でしょうか？保護者でしょうか？先生でしょうか？自分自身でしょうか？……「もちろん自分自身です。」また、難しいことやすぐには乗り越えられないようなことに挑戦する場合、「もうできない」、「無理だ」と限界を決めるのは誰でしょうか？……「自分ではありません。」自分で決めた限界は超えられないものです。自分でできていないと思っていなくても、周りからはよくやっていると見えることがたくさんあります。要は、自分ではできる限りのことを精一杯やるだけです。困難に打ち勝つ力、どんなときでも自分を信じて課題に向かっていく力が卒業後に大事になってきます。やってやれないことはない！自分を信じて、今後大きく羽ばたいていくことを期待しています。

今年度も残り3カ月です。3年生は卒業に向けて、1・2年生は進級に向けてと1年間の総まとめの時期となります。行事もまだありますが、どの行事も大きな成長をさせてくれますので、楽しみながら準備、計画、練習などをして「やって良かったな」と思える行事にしてもらいたいです。インフルエンザも流行していますので、冬季休業中も感染症予防をし、元気に3学期に戻ってきてくれることを楽しみにしています。



「ほしみ祭を終えて」

ほしみ祭総務 立石 光 平



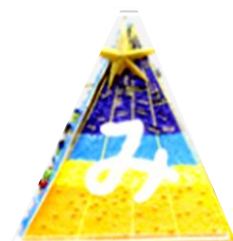
11月15日(土)、第26回ほしみ祭を無事開催することができました。今年度は約200名の保護者・ご家族の皆様にご来校いただき、心より感謝申し上げます。テーマ「勇気~Never Give Up!!~」には、生徒一人ひとりが力を伸ばし、新しい姿に挑戦していく願いが込められています。実行委員会を中心に、全校で準備を進めてきた成果がしっかりと形になりました。

前日のオープニングセレモニーでは、全校生徒が日頃の学習成果を発揮し、温かな空気に包まれました。全員が同じ場に集い、それぞれの力を届け合う貴重な機会となりました。

当日は、製品販売・模擬店・学習発表・展示・体験をしました。1学年は万博をテーマにした模擬店や製品販売を企画し、元気な声が2階に広がりました。ライフデザインコースでは音楽・体育・美術の3グループが表現活動を発表し、どのグループも学びの積み重ねが伝わる内容となりました。ワークデザインコースは、普段の職業で製作した製品販売を実施しました。生徒たちが接客に自信をもって取り組む姿が印象的でした。

実行委員会は、モザイクアートづくりやゲームの決定、当日の進行など、多くの場面で学校をリードしました。今年は運営面でも生徒主体の取り組みが増え、学校全体が一体となって祭をつくり上げる姿が見られました。

保護者の皆様からは「日頃の学習が生かされていた」「生徒の主体性を感じた」といった感想を多くいただきました。温かな応援に改めて感謝申し上げます。今回の経験を次につなげ、生徒たちはまた新たな学びへと歩みを進めていきます。今後とも、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。



【モザイクアート】
「ほしみ」のピラミッド

【社会見学に行ってきました】

9月18日(金)、秋晴れの中、小樽市へ社会見学に行ってきました。今回の見学の目的は、地域の文化や将来の職業生活への関心を高めるとともに、集団行動のルールや公共のマナーを身に付けることです。事前学習では、「ちいきグループ」、「しごとグループ」、「いきものグループ」に分かれて、ほしみ高等学園がある手稲山口と小樽の歴史や仕事、生き物の違いについて学習しました。

当日の午前中は、「社会福祉法人小樽高島福祉会」の生活介護と就労継続支援 B 型の多機能型の事業所やグループホームを訪問しました。生徒たちは、職員からの作業内容や施設の説明を静かに聞き、利用者が仕事をしている場面を間近で見学することができました。実際に、生徒が事業所を見学する機会がなかなかないため、社会人の姿について学ぶ貴重な時間となりました。昼食は、「ニュー三幸」でカレーライスを食べました。



午後は「小樽市総合博物館運河館」を訪れ、小樽の歴史や港町の文化に触れました。生徒たちは展示を興味深く見ていて、昭和時代の電話をかける体験をしたり、竹とんぼなどの昔の遊びを体験したりしながら楽しく見学しました。晴天にも恵まれ、充実した一日を過ごすことができました。(1 学年担当：佐藤尊)

【宿泊研修を終えて】

2 学年は 9 月 24 日～25 日の 1 泊 2 日の日程で宿泊研修を行いました。オリンピックミュージアム、芸術の森でのバンダナ染め体験、札幌市青少年科学館、北海道博物館を見学、体験しました。夜は定山溪温泉に宿泊しました。事前の学習ではグループ別調べ学習でマナーや施設の



情報を確認したり、buff での練習として「すたみな太郎」へ行ったりしました。このような集団行動の学びが宿泊研修で発揮され、入浴や就寝など普段と異なる場面でも落ち着いて行動したり、仲間と協力したりする姿に大きな成長を感じました。

バンダナの染め体験で作ったバンダナは学校祭で展示させていただきましたが、一人一人個性的で素敵なバンダナが出来て、良い体験ができたと感じています。

生徒にとっても私たち教員にとっても初めてのことばかりでしたが、大きな怪我や事故もなく無事に終わられたことを嬉しく思っています。今回の経験を自信に変え、今後の学校生活でもさらに成長してくれることを期待しています。(2 学年担当：大塚)

【見学旅行を終えて】

見学旅行が 9 月 30 日(火) から 10 月 2 日(木) の 2 泊 3 日で行われました。道南を行き先とし、「グリーンピア大沼」でのアイスクリーム作りの体験から初日が始まりました。その後は「五稜郭タワー」、「函館ベイエリア」、「登別マリンパークニクス」での見学・体験、食事が主な活動でした。

二日目、五稜郭タワーでは実際に最上階から街を見下ろしたとき、「高さ 107m」を実感するとともに美しさに感動していました。ベイエリアでは学級単位で自由行動し、レンガ倉庫でお土産をじっくり選んだり、函館山や函館湾をバックに記念撮影をしたりして楽しむ様子が見られました。最終日のマリンパークニクスでは海の生き物に直接触れたり、水槽内の様々な魚類を見たりしたほか、全員でイルカショーを見学し、イルカが飛び上がった瞬間、大きな歓声を上げていました。

昨年の宿泊研修を経た今回の旅行、バスの乗車や見学・宿泊先などの公共施設でのマナー、集団の約束を意識して行動する様子が見られました。同行した添乗員さんが生徒たちの挨拶等の礼儀正しさに驚かれ、「すごいですね。」と何度もおっしゃっていました。いただいた言葉は事後学習で生徒たちと共有し、学年のよさとして日々の生活の中で大事にしていくことを確かめました。(3 学年担当：佐々木)



三学期の



1 月の行事予定

16 日(金) 3 学期始業式
19 日(月) 個別懇談週間
～1/23 まで ※13:10 下校
19 日(月) 身体測定(3 年)
20 日(火) 身体測定(2 年)
21 日(水) 身体測定(1 年)
26 日(月) 進路懇談(1 年)
～2/20 まで
27 日(火) PTA 役員会
30 日(金) 入学者選考に伴う臨時休業日

2 月の行事予定

2 日(月) 入学者選考に伴う臨時休業日
13 日(金) 卒業を祝う会
19 日(木) 制服採寸
～2/20 まで ※13:10 下校
19 日(木) 進路懇談(2 年)
～3/19 まで
25 日(水) 卒業式総練習
登校学習(訪問)

3 月の行事予定

2 日(月) 卒業証書授与式
※3 年 11:45 下校
※1・2 年 13:10 下校
11 日(水) 1・2 年合同学習
～3/12 まで
24 日(火) 修了式・離任式

